

【「貧困・格差」等の社会課題解決に取り組む非営利組織対象】

SMBCグループ役職員と協働し、中長期的に重要な事業を加速させる。

「SMBCグループ プロボノプロジェクト(3ヶ月コース)」 参加団体募集のご案内

主催：株式会社三井住友フィナンシャルグループ

運営協力：NPO法人ETIC.(エティック)

株式会社三井住友フィナンシャルグループ(以下、当社グループを総称して「SMBCグループ」)は、国内の金融機関では珍しい業務時間を使ったプロボノ制度を通じて、より幅広い社会課題の解決を図り、社会的価値を創造することで、持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。

こうした取り組みの一環として、非営利組織向けのプロボノプログラムを実施しており、2024年度からはNPO法人ETIC.とも協働して推進しています。

対象となるのは、「貧困・格差」をはじめとするSMBCグループの定める重点課題に関する社会課題解決を目指す事業です。

※SMBCグループの5つの重点課題(マテリアリティ)

[価値創造プロセスと重点課題：三井住友フィナンシャルグループ \(smfg.co.jp\)](https://smfg.co.jp)

SMBCグループから参加する志のある役職員と、様々な人材コーディネートに取り組んできたETIC.のノウハウを組み合わせた3ヶ月のプログラムにより、中長期的な事業推進に必要な重要度の高い課題に取り組む機会を提供します。

プロジェクトの設計や初期の関係構築等は、NPO法人ETIC.からのサポートが提供されます。ニーズのある団体の皆様は、ぜひご活用をご検討ください。

※業務内容によっては、6ヶ月コースの運営を担当するNPO法人サービスグラントによるサポートとなる可能性があります。エントリー後の面談で内容を確認し、その場合は個別に調整をさせていただきます。

【1】SMBC グループ プロボノプロジェクトの概要

SMBCグループ プロボノプロジェクト(以下「本プロジェクト」)は、社会課題の解決に取り組むNPO等を支援する取り組みです。

本プロジェクトは、2011年度に三井住友銀行で邦銀初の取り組みとしてプロボノを開始し、2014年度からはSMBCグループ各社の役職員にも参加対象を広げて実施しています。

さらに、2020年3月からは、グループ会社であるSMBC日興証券にて、社会課題解決に一層貢献することを目的として業務時間の一部を用いた制度を導入しました。

そして、2023年度からはその他のグループ会社でも業務時間の一部を活用した活動ができる制度へと改定し、これまで以上に幅広い社会課題の解決を図り、更なる社会的価値の創造を目指しています。

今回は、本プロジェクトの枠組みを活用した団体の募集となります。なお、本プロジェクトの過去の実績については、ホームページをご確認ください。

URL: <https://www.smfg.co.jp/sustainability/contribution/probono/>

【2】参加するプロボノ人材と稼働イメージ

- 参加するプロボノ層

本プロジェクトには、以下のような方々がプロボノとして参加します。

参加対象者: SMBCグループ各社(三井住友銀行、SMBC日興証券など)に所属する役職員です。

参加者の特性: 特定のスキルや経験を求めるものではなく、プロボノに関心のある役職員が幅広く応募します。

参加プロセス: SMBCグループ事務局による書類選考・面接を経て決定されます。これまでの担当業務やスキル・経験を考慮した上で、各プロボノメンバーが希望する団体に優先して振り分けられます。

- プロボノの稼働イメージ

本プロジェクトのプロボノメンバーは、業務時間を利用できるかどうかによって、2つの枠組みで参加します。それぞれの枠組みの稼働イメージは以下の通りです。

稼働形式: いずれも原則オンラインでの稼働となります。

枠組みの決定: どちらの枠組みで受け入れるかは、業務内容に応じて、ETICおよびSMBCグループ事務局との相談の上で決定します。

枠組み	概要	稼働時間帯・稼働時間数
プロボノワーカー	業務時間の一部を用いてプロボノ活動を実施します。 ※上限を超えて活動したい場合はプライベートの時間を用いて活動します。	時間帯: 平日日中の業務時間中 時間数: 工数(全業務時間)の10%~20%(週4~8時間程度) ※ルールはプロボノが所属する各社で異なります

サポーター	業務時間はいらず、プライベートの時間を用いてプロボノ活動を実施します。	時間帯: 平日夜間・土日などのプライベートの時間
-------	-------------------------------------	--------------------------

- プロボノのチーム編成

チーム編成: 担当業務やスキル・経験を考慮して、6名前後で1つのチームを編成します。

担当団体: 各チームは、それぞれ1つの団体を担当します。

- 業務の実施期間

原則3ヶ月間(2025年6月中旬～9月中旬を予定)

※内容によっては、6ヶ月間で実施することも可能です。エントリー後の面談で内容を確認し、その場合は個別に調整します。

※6ヶ月間で実施する場合は、6ヶ月コースの運営を担当するNPO法人サービスグラントによるサポートを提供します。

【3】想定している業務例

プロボノの成功には、人材の要件と受け入れ側のニーズの双方がマッチする業務を設計することが重要です。プロボノ人材の要件を考えると、例えば以下の条件を踏まえて業務を設計することが重要だと考えています。

内容	× 適していない	○ 適している
課題の性質	短期的な作業または喫緊の対策が必要な課題	団体・事業の成長のために必要な、 <u>重要度高だが、緊急度中～低の課題</u>
課題解決の仮説	課題解決のために何が必要かをプロボノに全て考えてもらう	課題解決のために何が必要か、 <u>団体内にある程度方向性や解決策の仮説を持っている</u>
プロボノとの関係性	単なる労働力またはお客様として扱う	設定した課題解決のために <u>期間限定のパートナーとして協働する</u>
取り組む業務の内容	・非営利分野への高い理解や高度な専門性が必要な業務 ・高い現場感が必要な業務	・SMBCグループの <u>多くの役職員が企業人としてのスキルを発揮できる業務</u> ・ <u>原則オンライン</u> で実施できる業務 ※次項の「実施を想定する業務」で解説

- 実施を想定する業務

さらに具体的には、SMBCグループの多くの役職員が持つ企業人としてのスキルを活かしやすい以下のような業務内容を想定しています。モデルとなる実施例も参考にして、業務内容をご検討ください。

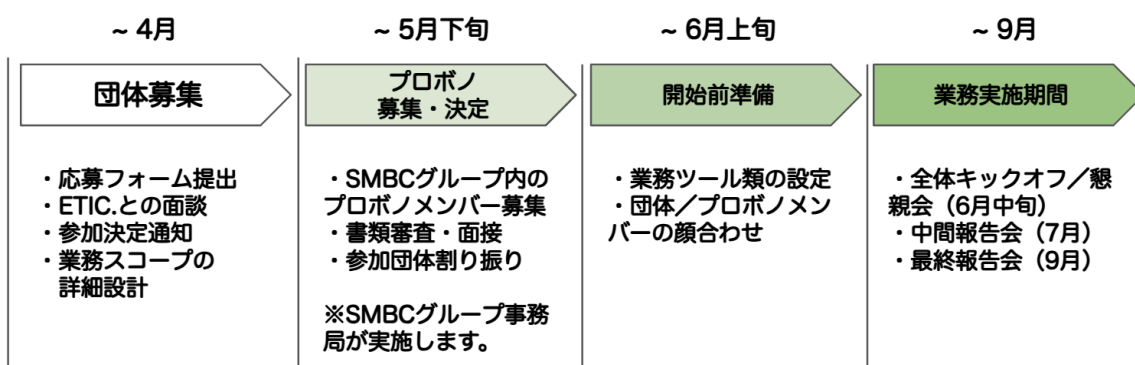
※これらはあくまで一例ですので、他にも実施に適した業務があればぜひご提案ください。

分野	具体的な内容						
①基礎リサーチ	<p>デスクリサーチ・ヒアリング・アンケート等の実施</p> <p>※ある程度分野に対する理解が必要です。特にヒアリングやアンケートについては、団体側で最低限の設計やオリエンテーションができることが重要です。</p> <p>※特別な配慮が必要な受益者を対象としたものは難しい場合があります。</p> <table border="1" data-bbox="544 958 1382 1357"> <thead> <tr> <th data-bbox="544 958 895 1025">過去の実施例</th> <th data-bbox="895 958 1382 1025"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="544 1025 895 1211">教育格差解消事業の寄付先の候補となる企業リスト作成</td> <td data-bbox="895 1025 1382 1211"> <ul style="list-style-type: none"> ・教育格差解消に積極的な企業を様々な視点から調査 ・企業の連絡先や担当窓口を含めたリストの作成 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1211 895 1357">教員・保育士向け相談サービス事業立ち上げのための基礎リサーチ</td> <td data-bbox="895 1211 1382 1357"> <ul style="list-style-type: none"> ・海外も含めた類似事例の調査 ・リサーチを元にした事業の方向性提案 </td> </tr> </tbody> </table>	過去の実施例		教育格差解消事業の寄付先の候補となる企業リスト作成	<ul style="list-style-type: none"> ・教育格差解消に積極的な企業を様々な視点から調査 ・企業の連絡先や担当窓口を含めたリストの作成 	教員・保育士向け相談サービス事業立ち上げのための基礎リサーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・海外も含めた類似事例の調査 ・リサーチを元にした事業の方向性提案
過去の実施例							
教育格差解消事業の寄付先の候補となる企業リスト作成	<ul style="list-style-type: none"> ・教育格差解消に積極的な企業を様々な視点から調査 ・企業の連絡先や担当窓口を含めたリストの作成 						
教員・保育士向け相談サービス事業立ち上げのための基礎リサーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・海外も含めた類似事例の調査 ・リサーチを元にした事業の方向性提案 						
②企業向け営業資料・提案資料作成	<p>企業向けに自団体の事業やサービスの営業資料や提案資料を作成</p> <p>※企業向けのヒアリングは実施可能ですが、実際の営業活動を行うことはできません。</p> <table border="1" data-bbox="544 1615 1382 1944"> <thead> <tr> <th data-bbox="544 1615 895 1682">過去の実施例</th> <th data-bbox="895 1615 1382 1682"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="544 1682 895 1944">若者の自立支援事業に関する企業向け寄付営業資料の作成</td> <td data-bbox="895 1682 1382 1944"> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフや企業へのヒアリング(プロボノメンバーが実施可能な範囲で)とニーズの明確化 ・企業に対する効果的なプレゼンテーション方法の検討 ・寄付営業用の資料の完成 </td> </tr> </tbody> </table>	過去の実施例		若者の自立支援事業に関する企業向け寄付営業資料の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフや企業へのヒアリング(プロボノメンバーが実施可能な範囲で)とニーズの明確化 ・企業に対する効果的なプレゼンテーション方法の検討 ・寄付営業用の資料の完成 		
過去の実施例							
若者の自立支援事業に関する企業向け寄付営業資料の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフや企業へのヒアリング(プロボノメンバーが実施可能な範囲で)とニーズの明確化 ・企業に対する効果的なプレゼンテーション方法の検討 ・寄付営業用の資料の完成 						

<p>③イベント企画・運営サポート</p>	<p>イベントの企画・運営方法の整備</p> <p>※ビジネススキルを活用するものであれば内容の提案も可能。</p> <table border="1" data-bbox="544 344 1380 595"> <tr> <td data-bbox="544 344 895 416">過去の実施例</td> <td data-bbox="895 344 1380 416"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 416 895 595">非正規雇用の女性向け起業セミナーの企画立案・運営マニュアル整備</td> <td data-bbox="895 416 1380 595"> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー内容の検討と企画 ・運営マニュアルの整備 ・団体が自ら運営できるように運営方法を引き継ぎ </td> </tr> </table>	過去の実施例		非正規雇用の女性向け起業セミナーの企画立案・運営マニュアル整備	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー内容の検討と企画 ・運営マニュアルの整備 ・団体が自ら運営できるように運営方法を引き継ぎ
過去の実施例					
非正規雇用の女性向け起業セミナーの企画立案・運営マニュアル整備	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー内容の検討と企画 ・運営マニュアルの整備 ・団体が自ら運営できるように運営方法を引き継ぎ 				
<p>④業務整理・業務改善</p>	<p>特定領域の高度な専門知識や現場感を必要としない業務やシステムの整理・改善</p> <p>※団体側にゴールと実施内容のイメージがある程度明確であることが必要です。</p> <table border="1" data-bbox="544 896 1380 1106"> <tr> <td data-bbox="544 896 895 967">過去の実施例</td> <td data-bbox="895 896 1380 967"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 967 895 1106">団体サポーターの登録ツール選定と業務フロー整備</td> <td data-bbox="895 967 1380 1106"> <ul style="list-style-type: none"> ・既存の登録者情報の整理 ・新規登録フローとツールの検討 ・フォローメール配信フローの整理 </td> </tr> </table>	過去の実施例		団体サポーターの登録ツール選定と業務フロー整備	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の登録者情報の整理 ・新規登録フローとツールの検討 ・フォローメール配信フローの整理
過去の実施例					
団体サポーターの登録ツール選定と業務フロー整備	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の登録者情報の整理 ・新規登録フローとツールの検討 ・フォローメール配信フローの整理 				
<p>(参考)金融経済教育を別途提供</p>	<p>中高生の受益者向けにカスタマイズした金融経済教育の提供も可能です。ご希望の団体はお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受益者の背景や状況を鑑みた金融経済教育資料の作成 ・金融経済教育講座の実施 ・プロボノ支援終了後の継続実施に向けた引継ぎと調整 				

【4】募集要項と応募にあたっての条件

- 本プロジェクトのスケジュール



+

受け入れ団体のためのサポート(主に運営協力のETICが実施)

- ① 業務のスコープ設計の事前相談
- ② プロボノメンバーとの関係性構築やコミュニケーションのための仕組みづくり
- ③ プロボノメンバーとの業務のすり合わせや期待値調整
- ④ その他、プログラムを円滑に実施するために必要なサポート

- 応募資格・要件

<団体・事業について>

- ① 営利団体を除く、法人格を持つ民間非営利団体（特定非営利活動法人、社団法人、社会福祉法人など）であること。
- ② 「貧困・格差」をはじめとするSMBCグループの定める重点課題に関する社会課題解決に資する事業であること。

※SMBCグループの5つの重点課題(マテリアリティ)

「環境」「DE&I 人権」「貧困・格差」「少子高齢化」「日本の再成長」

[価値創造プロセスと重点課題：三井住友フィナンシャルグループ \(smfg.co.jp\)](http://smfg.co.jp)

- ③ 日本国内の受益者を対象とした事業であること(海外事業は不可)。
- ④ 団体内でプロボノ活動の実施について合意が得られており、後述する必要な体制(時間的・人的コミットメント)を確保できること。

<プロジェクトについて>

- ① 団体・事業の成長に必要な、「重要度高」かつ「緊急度中～低」の課題であること。
- ② 取り組む課題の方向性に一定の仮説があり、プロボノメンバーに対して必要な説明ができること。
- ③ プログラム期間内(原則3ヶ月間)で実現可能なプロジェクトであること。

- 参加費用・必要経費

本プロジェクトへの参加費用:無料

プロボノへの報酬:無償

※プロボノメンバーが所属するSMBCグループ各社と団体間でプロボノ支援活動に関する合意書を締結いただく予定です。

※上記以外に、業務の実施に必要な予算を確保してください。プロボノで使える予算の有無や金額があればお伝えください。

- 必要なコミットメント ~プロボノを成果につなげるために

<対プロボノ>

- ① プロボノ活動の実施期間(原則3ヶ月間)を必ず確保すること。
- ② プロボノの受け入れに際し、次の準備と必要な時間を確保すること:
 - ・業務のスコープ設計と仮説設定
 - ・参加者への情報共有(これまでの経緯、ステイクホルダー、事業の現状など)
 - ・プロボノメンバーとの定期ミーティング(頻度はメンバーとの話し合いにより決定)
- ③ 責任者・意思決定者として積極的にプロジェクトにコミットすること。
- ④ プロボノメンバーと組成するプロジェクトチームでは、個々が理解しあい、フラットに意見の言い合える関係性を目指すこと。また、相互に成長へ貢献できるようフィードバックをシェアすること。

<対プログラム>

- ① 以下のプログラムへの参加
オリエンテーション・全体キックオフ・中間報告会・最終報告会
- ② ETIC.およびSMBCグループ事務局の実施するアンケート・ヒアリング・取材対応等への協力
- ③ SMBCグループ事務局及びその委託先が実施するインパクト評価のための調査への協力
- ④ その他、プログラムを円滑に実施するため、ETIC.およびSMBCグループ事務局からの要請への協力

【5】応募方法

- 日程・団体数

応募開始:2025年2月25日(月)

締め切り:3月12日(水) 正午 ※早期締切の可能性あり

結果通知:3月末(予定)

募集団体数:5団体(予定)

※先着順での受付となります。申し込み状況によっては、応募期間中でも締め切る場合があります。多数の応募が見込まれるため、お早めにお申し込みください。

- 応募の手順

1)要件の確認

本資料をお読みいただき、想定する業務内容が要件を満たしているかご確認ください。

2)エントリー(締め切り:3月12日 正午)

希望する団体は、以下の応募フォームからエントリーしてください。希望する個別面談の日程と想定する業務内容もあわせてご記入ください。なお、個別面談の日程はエントリー日から3営業日以降、3月17日までの日程をご記入ください。

応募フォーム: <https://forms.gle/MWBCfuPYhdKckWqb9>

※応募は先着順です。申し込み状況によっては、応募期間中でも締め切る場合があります。多数の応募が見込まれますので、お早めにお申し込みください。

3)個別面談(25分間)

ETICおよびSMBCグループ事務局との面談を行います。想定される業務内容が本プロジェクトに適しているか、相談しながら確認し、必要に応じて業務内容を調整します。

4)参加確定の連絡(3月下旬)

個別面談と事務局による選考の後、参加確定のご連絡をいたします。

※本プロジェクトがご期待に沿えない可能性があるときは、参加をお断りする場合がございます。予めご了承ください。

5)契約締結および業務スコープ設計資料の提出:

参加が確定した団体は、SMBCグループとの契約を締結します。また、面談内容を基に、プロボノ募集のための募集文および詳細なスコープの設計資料(パワーポイント4枚程度)を提出します。

- 契約締結後の流れ

プロボノの募集・決定	<ul style="list-style-type: none"> ・プロボノ募集・選考期間:4月中旬～5月上旬 ・プロボノが参加する団体の決定:5月中旬～下旬 ※プロボノの募集・選考はSMBCグループ事務局が行います。
事前準備	<ul style="list-style-type: none"> ・プロボノと団体メンバーとの顔合わせの実施 ・プロボノが業務を開始するためのコミュニケーションツールや業務ツールの設定 ※これらの実施は6月上旬を予定しています。詳細については、参加が確定した後にご連絡いたします。
キックオフ	<ul style="list-style-type: none"> ・全体キックオフ・懇親会:6月中旬(調整中) 三井住友銀行(東京大手町)にて対面で実施します。 団体が参加するための交通費は別途支給されます。
業務実施期間	<p>【期間3ヶ月の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間報告会:7月下旬 ・最終報告会:9月中旬 <p>【期間6ヶ月の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間報告会:9月中旬 ・最終報告会:12月中旬 <p>※プロボノ活動実施期間中は、運営協力のETICが適宜サポートを提供します。詳細については、参加が確定した後にご連絡いたします。</p>

- お問い合わせ先

SMBCグループ プロボノプロジェクト 中間支援団体(ETIC.)

メールアドレス:smbc-probono@etic.or.jp

担当:宮地・白鳥

- 個人情報の取扱いについて

株式会社三井住友フィナンシャルグループおよびNPO法人ETIC.が定めるプライバシーポリシーに準拠した対応を行います。

<https://www.smgf.co.jp/privacy/>

<https://etic.or.jp/privacy/>